

資源・素材学会建設用原材料部門委員会発行 「建設用原材料」の版下原稿作成について

PRINT SAMPLE OF MANUSCRIPT FOR CONSTRUCTION MATERIALS

田中太郎*・鈴木次郎**・山田三郎***・山本四郎****

by Taro TANAKA, Jiro SUZUKI, Saburo YAMADA and Siro YAMAMOTO

1. はじめに

印刷をオフセット印刷で行います。オフセット印刷は著者が作成したPDFファイル等を原版にして印刷するものです。そのままオフセット印刷にかけられる完全な版下原稿を提出していただきます。下記の説明をよく読んで原稿を作成して下さい。

なお、本説明書は下記の説明に従って作成したものです。

2. 原稿の作成方法

2. 1 原稿用紙

左右2段組、縦形横書きとする。

2. 2 ページ数

論文・報告は、図表を含めて1編につき4ページ以上、8ページ以内とする。総説、解説等は特に規定しない。

2. 3 印字方法

(1) 周囲余白

上端に30mm、下端に25mm、左右端に20mmの空白をとる。

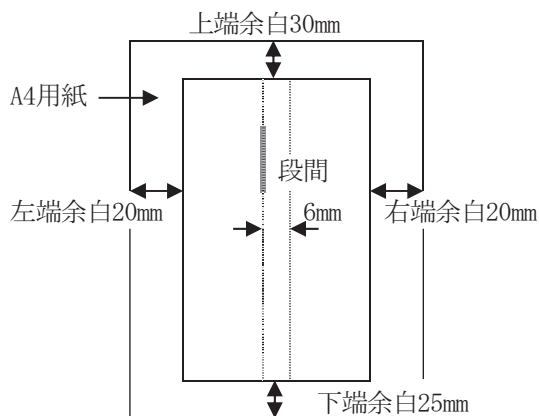


図1 周囲余白と段間の幅

(2) 段組、字数・行数

本文の印字は、2段組とし、段間を6mmあける。各段

字数は23字、行数は48行とする。

(3) 字・行間隔

字間隔は3.6mm、行間隔は5.0mmとなる。

(4) 字の大きさと字体

日本語表題は18ポイント、英語表題は12ポイント、その他の字は10ポイント、なお英字・数字は半角とする。日本語表題と見出しはゴシック体、その他の字は明朝体とする。

表1 字の大きさと字体

印字箇所	字の大きさ	字体
日本語表題	18ポイント	ゴシック
英語表題	12ポイント	明朝 (半角)
見出し	10ポイント	ゴシック
その他の英字・数字	10ポイント	明朝 (半角)
その他の字	10ポイント	明朝

2. 4 配置

1ページ目の最初の1行目または2行目中央に日本語表題、その次の行の中央に英語表題、次に1行あけ、右側に日本語著者名、その下に英語著者名、その下2行あけ、2段組で本文を印字する。

なお、1ページ目左段下に横線を引き、その下に著者の所属と職名および代表者の所属先の住所を印字する。

2ページ目以降は1行目から印字する。

2. 5 文章および章・節・項

文章は口語体で、特に英語もしくは片仮名書きを必要とする部分以外は漢字まじり平仮名書きとする。私的な表現、広告、宣伝に類する内容の記載を避ける。

章、節、項の見出しの数字を次のように統一する。

1. , 2. , 3. ……………章

1. 1, 1. 2, 1. 3……………節

(1), (2), (3)……………項

なお、見出しは上の数字部分を含めすべてゴシックとし、左詰めとする。

2. 6 図・表

図・表は、その内容がわかるように文字や凡例を適切に選定して、適切な箇所に記載する。図の場合はその下に、表の場合はその上に、それぞれ順番に図1、

* ○○研究所○○部○○室主任研究員 (〒107-0052 東京都港区○○町3-5-12)、** ○○大学准教授 ○○学部○○学科、*** ○○工業㈱○○部○○課長、**** ○○大学大学院○○研究科前期博士課程

図2または表1、表2と番号を付し、簡単な説明をつける。

2. 7 写真

写真は、その内容や対比が適切に表現された、鮮明なものを用いる。写真の下に写真1、写真2と番号を付し、簡単な説明をつける。

2. 8 参考文献

参考にした文献は引用順に番号をつけて本文末にまとめて記載し、文中にはその番号を右肩上に示して文末の文献と対応させる。

参考文献の書き方は、雑誌の場合、著者名、論文名、雑誌名、巻号、ページ、発行年月の順、単行本の場合は、著者名、書名、発行所名、引用箇所を含むページ、発行年月の順とする。文末にその例を示す^{1)~4)}。

3. カラー印刷の指示と費用の負担

カラー印刷が必要な図や写真がある場合には、原稿送付時にその旨をご指示下さい。著者からの指示がなければ、カラーの図や写真であっても、すべて白黒で印刷します。なお、カラー印刷による印刷費の増分は著者負担ですので、印刷終了後、請求させていただきます。

4. 原稿送付時に必要な事項

原稿には次に示す事柄を明記した送付票をつけてお送り下さい。

- ① 原稿の種別：総説、解説、論文・報文、その他の種別のうち、希望される種別を記入する。ただし、編集委員会での審議により、種別が変更されることがあります。
- ② 連絡先：原稿の修正依頼等のための連絡者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス等を記入する。
- ③ 過去の発表の経緯：原稿の内容に関し、他学協会誌、講演会等に発表したことがある場合には、その著者名、論文名、誌名、巻号、ページ、発行年月を記入する。
- ④ カラー印刷が必要な図・写真番号またはページ：カラー印刷が必要な場合のみ記入する。カラー印刷のための費用は著者負担です。印刷終了後、事務局より請求します。

5. 原稿の送付について

原稿の送付には、原則、電子メールを用いることとする。原稿送付時に必要な事項(送付票)を電子メール本文に記載し、原稿はPDFファイルにして、電子メールに添付の上、下記アドレスまで送付すること。なお、フォントの埋込みなど、原稿の体裁は著者の責任において十分注意して投稿すること。

送付先

近畿大学 理工学部 社会環境工学科 麓 隆行
fumoto@civileng.kindai.ac.jp
TEL 06-4307-3557

なお、印刷原稿での投稿を希望される場合、上記までお問い合わせ下さい。

参考文献

- 1) ○○学会：○○規準, pp.35-40 (1985)
- 2) 小林一郎：○○学, ○○出版, pp.12-14 (1988)
- 3) 山口清三・天野正一：泥土の骨材化の経済的効果, ○○学論文集, Vol. 3, No. 2, pp.15-23 (1990)
- 4) Y.Kato, A.Hama and T.Simao : Characterization of aggregates using 00 test, Proc. of Conf. on 00, Vol.5, pp.207-212 (1973)